臨床実習Ⅲ　学生到達度表

北海道医療大学リハビリテーション科学部

理学療法学科 3 年　学生番号		学生氏名	
実習施設名		実習指導者氏名	
実習期間	自・令和　　年　　月　　日　～至・令和　　年　　月　　日　30 日間		

1）臨床実習Ⅲの到達目標に関する到達度：学生が到達したレベルに○を記載してください。

経験項目	見学	協同参加 参加率 ～25%未満	協同参加 参加率 25～50%未満	協同参加 参加率 50～75%未満	協同参加 参加率 75～100%未満	（指導者の監視下・助言で）実施
基本的検査・測定技術（ﾊﾞｲﾀﾙ・形態計測・MMT・ROM・感覚検査など）						
疾患別検査・測定技術（動作観察・ｽﾍﾟｼｬﾙﾃｽﾄ・片麻痺機能検査など						
理学療法における認知プロセスの理解*						
基本的治療技術（低リスク）（ROM ｴｸｻｻｲｽﾞ・筋力増強練習など）						
基本的治療技術（高リスク）						

＊収集する情報の選択、統合と解釈、プログラム立案、効果判定などを指します

〈記載例〉

経験項目	見学	協同参加 参加率 ～25%未満	協同参加 参加率 25～50%未満	協同参加 参加率 50～75%未満	協同参加 参加率 75～100%未満	（指導者の監視下・助言で）実施
基本的検査・測定技術（ﾊﾞｲﾀﾙ・形態計測・MMT・ROM・感覚検査など）	○	○	○			

2）医療従事者としての行動に対する到達度

1	ふさわしい整容や服装	a	b	c	d	e
2	関わる方々との適切な挨拶やコミュニケーション	a	b	c	d	e
3	積極的な実習への取り組み	a	b	c	d	e
4	適切な報告・連絡・相談	a	b	c	d	e
5	実習施設の規則遵守	a	b	c	d	e
6	知り得た情報（含・個人情報）の適切な取り扱い	a	b	c	d	e

a：助言を必要とせずできた、b：わずかな助言によりできた、c：しばしば助言が必要であった
d：繰り返しの指導が必要であった、e：繰り返しの指導をしても困難であった

・臨床実習Ⅲの到達目標に関する到達度に関して、特記すべきことがあればご記入ください

〈基本的検査・測定技術〉

〈疾患別検査・測定技術〉

〈理学療法における認知プロセスの理解〉

〈基本的治療技術（低リスク）〉

〈基本的治療技術（高リスク）〉

・今後改善が必要な点、さらなる努力を期待する点についてご記入ください。

年	月	日
実習指導者氏名		印